

くまもとの未来 いまここに! 新幹線くまもと創り

平成23年春 九州新幹線 鹿児島ルート全線開業に向けて

菊池地域

高速バスで「菊池・山鹿～福岡」のアクセスがぐーんと便利に!

9月30日(日)まで、高速バス「福岡～山鹿・菊池線」の試行運行が行われています。福岡天神から山鹿バスセンターまで約90分、菊池市民広場まで約120分と、アクセスがぐーんと便利になります。

この高速バスの運行に合わせ、菊池・山鹿地域では観光キャンペーンを開催中です。「きくちで余暇湯(よかゆ)キャンペーン」では、菊池の見どころを気軽に満喫できる日帰りパックや、泉質が自慢の菊池温泉をゆったりと楽しむ宿泊パックなどをお得な料金でご用意しています。

また、「山鹿に行くとク!?キャンペーン」では、高速バスご利用の方は、キャンペーン参加施設の飲食代の割引などの優待サービスを受けられます。

【運行日】9月30日まで、金・土・日・祝日
夏休み期間中、8月31日(金)までは毎日運行、1日3往復

【片道運賃】福岡～山鹿/2,300円(大人)
福岡～菊池/2,500円(大人)



お問い合わせ先

菊池観光協会 ☎0968-25-0513
ホームページ <http://www.kikuchikanko.ne.jp>
山鹿市観光振興課 ☎0968-43-1579
ホームページ <http://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kankoh/>

阿蘇地域

「Tomaっとベリーな街」で夏の阿蘇を満喫!



トマトのかき氷 ブルーベリーのタルト

阿蘇市内牧商店街では、特産のトマトとブルーベリー、ストロベリーを「泊まる(止まる)」と「とっても良い」に掛けて、「宿泊しても立ち止まってとっても良い街」=「Tomaっとベリーな街」づくりに取り組んでいます。

8月31日(金)まで、旬を迎えたトマトとブルーベリーをテーマに、イベントを開催しています。地元農家が生産した安全・安心で新鮮な素材を生かしたオリジナルメニューをご用意して、皆さんのお越しをお待ちしています。

また、内牧温泉街の散策は、「うちのまき案内人」にお任せください。食べ歩きや町湯めぐり、歴史旧跡などきつと満足いただけますよ。

お問い合わせ先

阿蘇市観光協会・うちのまき案内人協会
☎0967-32-1960 FAX 0967-32-2733
ホームページ <http://www.aso.ne.jp/~aso/>

天草地域

新たなふるさとブランド

「天草謹製(あまくさきんせい)」誕生!



「天草謹製」は、天草の匠の技と素材が創り出す土産品や特産品を、天草のまごころが込められた逸品として認定し、全国に天草の魅力を発信するものです。認定商品には地域ブランド「天草謹製」のロゴマークが付けられています。

天草謹製認定品(9品) 天草地域の若手経営者や商工会議所、商工会でつくる地域おこしグループ「天草ルネッサンス」が「天草にこがん良かもんのあることば、みんなに知らせたか」という切なる願いから誕生した、新しいふるさとブランドです。現在9品が天草謹製として認定され、全国に向けて販売を開始しました。

紺ぺきの海に浮かぶ島々、クリシタン文化や南蛮文化の異国情緒漂う宝の島、天草の自然と文化に触れ、そしてまごころの天草を伝える、天草謹製の逸品をお確かめください。

お問い合わせ先

本渡商工会議所 ☎0969-23-2001 FAX 0969-24-3340
ホームページ <http://www.hondo-cci.or.jp>

球磨地域

湯前駅～人吉駅までの「球磨川サイクリングロード」が完成!



「球磨川サイクリングロード」

「球磨川サイクリングロード」は、湯前駅～人吉駅までの約31キロメートルの自転車道です。

自動車が通らないため、自転車はもちろん、歩行者にも安全で、サイクリングやウォーキングによる健康づくりが気軽にできます。また、6月に咲くバラの原種といわれる「ツクシイバラ」をはじめ、四季折々の大自然をのんびりと楽しみながら、各地の観光スポット、クラフトパーク石野公園やえびす温泉センターなどへお出掛けいただけます。

人吉駅などでは、レンタサイクルの貸し出しを行っていますので、この「球磨川サイクリングロード」をぜひご利用ください。人吉・球磨のさわやかな風を受けて、きっとリフレッシュできますよ!



マスコットキャラクター (左から) サラリン、アユリン、コロリン

お問い合わせ先

球磨地域振興局土木部 ☎0966-22-2792 FAX 0966-24-8170
湯前人吉自転車道活性化推進協議会事務局(錦町役場建設課) ☎0966-38-4418 FAX 0966-38-1575

新幹線に関する情報を紹介しています! 「新幹線くまもと創り」ホームページ http://cyber.pref.kumamoto.jp/traffic/sinkansen_kumamoto/

「分権」と「道州制」について激論

7月12日、13日に熊本県で全国知事会議が開催され、地方分権改革の推進などについて、知事同士による活発な議論が交わされました。

その知事会議の議論の呼び水とするため、県では、7月11日に「名城所在地知事シンポジウム」を開催。松下電器産業(株)副会長の松下正幸氏による「企業経営と道州制」と題した基調講演ののち、愛知県、滋賀県、兵庫県、熊本県の各知事によるパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは、「これからの分権と自治を語る」をテーマに、第一次地方分権改革に対する評価や、本年度から取り組みが始まった第二期分権改革への期待など、熱のこもったやり取りが行われました。



Q 道州制とは何ですか?

A 現在の都道府県に代えて、複数の都道府県を統合した「道州」という自治体を設けることです。

道州制は、単なる都道府県合併ではなく、国と地方の役割分担を見直し、国から地方へ権限や財源を移すことにより、地方分権を推進するものです。道州制になると、現在の地方自治体が都道府県と市町村から、道州と市町村になることが想定され、住民により身近な市町村の役割が大事になってきます。

Q 道州制に向けた課題は何ですか?

A 道州制の導入に当たっては、交通や産業間の交流がスムーズになると期待される一方、道州内の地域間格差が拡大するのではないかなどの懸念が考えられます。

そのため、県民の皆さんの理解を深めることがまずは重要であり、道州制の具体的なイメージやわたしたちの生活にどのような影響をもたらすかなど、分かりやすく情報を発信していきたいと思えます。

「県からのたより」は、年6回発行しています。(次回の発行は、10月です)

〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18番1号 熊本県広報課「県からのたより」係
☎096-333-2027 FAX 096-386-2040 電子メール kouhou@pref.kumamoto.lg.jp
熊本県ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/>



iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ版

<http://www.pref.kumamoto.jp/mobile/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています
大豆油インキを使用しています

19 総政 広

③ 001-2